

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2009年12週(3月3週3/16~3/22)

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ(警報発令中)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
定点医療機関コメント
感染性胃腸炎、インフルエンザ、溶連菌感染症等

全数把握感染症発生状況()内は件数。
結核(20)、A型肝炎(1)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、麻しん(1)
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)
感染性胃腸炎;津島保健所警報レベル
流行性耳下腺炎;岡崎市保健所注意報レベル

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

インフルエンザ(警報発令中、図1、2)

愛知県全体の定点あたり報告数は9.47人、前週比1.1倍(1,701人 1,847人)です。

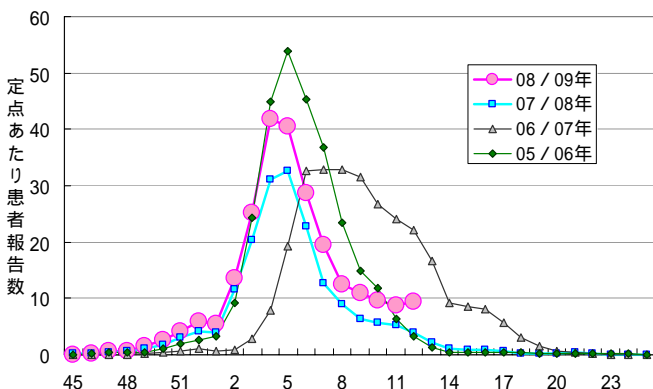


図1 シーズン別定点あたり患者報告数
(各シーズン45週~翌年25週)

【参考ページ】

1) 2008/09シーズンインフルエンザ発生状況
(保健所別・週別)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/inf lu_map.html

2) 2008/09シーズンインフルエンザウイルス分離状況
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html

3) “インフルエンザ警報”を発令します!!
(健康対策課・1月22日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000021925.html>

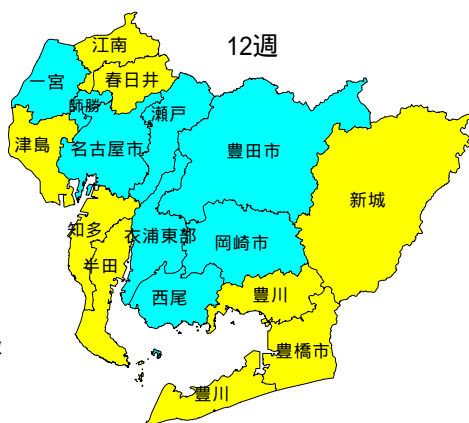
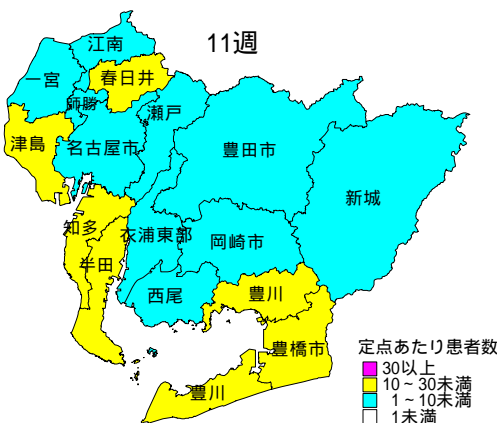
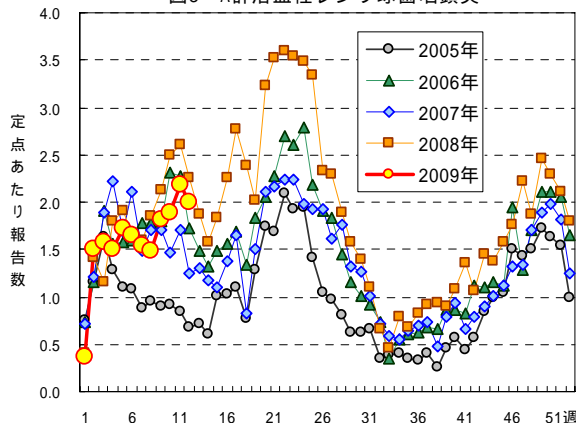


図2 保健所別定点あたり患者報告数
(11週及び12週)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図3)

定点あたり患者報告数は1.99人、前週比0.9倍(399人 363人)です。保健所別では、瀬戸及び江南が警報レベル(定点あたり4.0人以上)です。

図3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

インフルエンザ19名全てB型、年長児に多い。
溶連菌感染症、感染性腸炎が目立ちました。

【一宮市 あさのこどもクリニック】
インフルエンザ6名 全員B型
手足口病 1名

【一宮市 後藤小児科医院】
ロタウイルス 20名
マイコプラズマ 1名

【一宮市 ささい小児科】
マイコプラズマ感染症 6名

【一宮市 城後小児科】
インフルエンザ4名はB型のみ

【一宮市 平谷小児科】
インフルエンザ25名(A型8名、B型17名)

【一宮市 一宮市立市民病院】
病原性大腸菌ではO1、O25が増えてきました。
インフルエンザはA、Bともにまだあります
(32例)。

【犬山市 武内医院】

溶連菌感染症、感染性胃腸炎の流行続いています。
インフルエンザ8名(A型5名、B型3名)。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】
B型インフルエンザ1例。

【扶桑町 いずみ内科】
ロタウイルス胃腸炎続発。
インフルエンザは21例。A型6例、B型15例
と、B型が目立っています。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
ロタウイルス胃腸炎。1歳女2名。2歳女2名。
10か月男1名。8か月男1名。

インフルエンザが再び増えて参りました(20
名)。内B型が10名。

【春日町 丹羽医院】
インフルエンザA型4名、インフルエンザB
型1名。

【津島市 医療法人参育会加藤医院】
インフルエンザB型 7歳女、12歳女。

【弥富市 医療法人すすきこどもクリニック】

尾張東部地区

感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎が多く、イン
フルエンザはA型3名B型8名でした。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】
インフルエンザは終息しています(A型のみ)。
溶連菌感染症流行中。

嘔吐・下痢やや目立ちます。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルエンザ減っています。

RSウイルス感染症続いています。

【春日井市 春日井市民病院】
A型インフルエンザ8例。

B型インフルエンザ8例。

感染性胃腸炎やや減少。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】
インフルエンザB型 24名。

【春日井市 医療法人聡彩会片山こどもクリニック】
当院近辺ではインフルエンザが散見されて
おりますが、B型が半数以上です。

また、水痘も散見されております。

胃腸炎は相変わらず多い状況です。

【春日井市 かがわこどもクリニック】
インフルエンザ37例中A8例、B29例です。

【小牧市 志水こどもクリニック】
インフルエンザA型 男4名、女2名 B型
男2名、女4名。

感染性胃腸炎相変わらず多いようです。

溶連菌感染症も増えてきています。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
溶連菌感染症が増えてきました。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザB 3

【半田市 医療法人林医院】
10歳(女)アデノウイルス腸炎
川崎病3例

【美浜町 厚生連知多厚生病院】
インフルエンザA型6名、B型3名

【南知多町 医療法人大岩医院】
B型12名、A型1名

【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】
夜間、休日診療に受診される患者よりインフ
ルエンザ続いています。A型7名、B型21名

【半田市 半田市立半田病院】
ロタウイルス(+)2歳男1名

アデノウイルス(+)2歳男1名

インフルエンザA型 2歳女1名、5歳男1名

インフルエンザB型 8歳女1名、9歳女1名、
10~14歳女2名

【東海市 東海市民病院】
インフルエンザは減っています。

【東海市 こいで内科医院】
インフルエンザ ひきつづきB型がはやっ
ています。A型2名、B型43名。

感染性胃腸炎がやや目立ちます。

ロタウイルス陽性 2名(ともに1歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】
インフルエンザはすべてB型です。

ロタ腸炎 1歳男、5歳女、10か月女(各1名)
1歳女(4名)

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

インフルエンザA型 1名
StrepA (+) 5名
ロタウイルス腸炎 10か月男、1歳女、2歳男(2名)
E. coli (O1) 4歳女
E. coli (O18) 3歳女、5歳男
E. coli (O25) 7歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 1名
【豊田市 田中小児科医院】
インフルエンザA型 2名
インフルエンザB型 2名
インフルエンザA型・B型混合 1名
ロタウイルス腸炎 2名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザA型 5名
【豊田市 足助病院】
インフルエンザ13名中、B型12名
【岡崎市 医療法人深田小児科】
カンピロバクター、病原大腸菌O18(+)6歳女
カンピロバクター 3歳女
マイコプラズマ肺炎 11歳女
インフルエンザは12例中2例がA型、10例がB型でした。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
アデノウイルス感染症散見されます。
インフルエンザは当院では3例(すべてB型)のみです。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
11歳女 病原性大腸菌O18(+)VT(-)
インフルエンザB型 6名
8歳女 病原性大腸菌O1(+)VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】

4歳男 病原大腸菌O1
インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 8名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 6名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザA型 3名
インフルエンザB型 3名
(予防接種済0名、予防接種未6名)
【岡崎市 粟屋医院】
インフルエンザA型 2名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
溶連菌感染症、アデノウイルス感染症、感染性胃腸炎(ロタウイルスも含む)目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザA型1名、B型3名
ロタ腸炎 1名
マイコ気管支炎 1名
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザA 1名
インフルエンザB 9名
【知立市 宮谷クリニック】
インフルエンザB 7歳女
【西尾市 やすい小児科】
インフルエンザ16人中B型10人でB型増加傾向です。
【西尾市 山岸クリニック】
アデノウイルス感染症3歳男
病原性大腸菌7歳女(O1 VT-)、8歳男(O1 VT-)
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

インフルエンザB型が流行中(インフルエンザA型5名 B型63名)。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
10か月女 ヘルペス歯肉口内炎
インフルエンザは半減しました。93%がB型です。
【豊橋市 医療法人野村小児科】
インフルエンザA型2名、B型9名
【豊橋市 おだかの医院】

インフルエンザA型1名、B型49名の計50名でした(3歳から82歳)。
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
23件(+)A 1件、B 22件
【豊川市 豊川市民病院】
先週~今週 インフルエンザBが増加。学童中心に増加しています。
【田原市 かわせ小児科】
インフルエンザはすべてB型でした。
【田原市 厚生連渥美病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2009年3月25日現在

～ 三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun080512.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2009年12週報告数			2009年累計(1～12週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	10	1	1	180	43	26
豊田市	2			23	6	3
豊橋市				14	1	
岡崎市				10	3	1
一宮	2		1	29	9	6
瀬戸				24	10	3
半田				12	5	1
春日井	1	1		23	12	3
豊川	1			12	4	3
津島				8	1	2
西尾				10	3	3
江南	1	1		23	6	5
新城				5	2	
知多	2	1		15	4	5
師勝				9	4	
衣浦東部	1	1		26	13	4
合計	20	5	2	423	126	65

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

A型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	53歳	女	経口感染	大韓民国

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	岡崎市	49歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	39歳	男	B型	性的接触	国内

麻しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	39歳	男	不明	国内

愛知県感染症情報

2009年12週(2009年3月16日～2009年3月22日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	6	1,561	31	256	1,228	211	30	3	86	2	4	103	0	5	0	2	6	0
～6ヶ月	2	6		1	10	5			4	1								
～12ヶ月	2	18	2	1	60	13			53	1	1							
0歳																	1	
1歳	2	40	1	7	194	28	7	1	27		1	4		1				
2歳		40	6	16	147	38	7		2			9					1	
3歳		71	5	28	101	30	7					12		1				
4歳		119	3	46	161	42	5	1			1	26				1	1	
5歳		139	6	40	93	26	1					18						
6歳		180	5	45	89	21					1	16						
7歳		169	2	15	74	2	2					5						
8歳		132	1	15	53	3						5						
9歳		120		12	55	2		1				4						
5歳～9歳																1		
10歳～14歳		314		15	82	1	1					3					1	
15歳～19歳		41		2	15												2	
20歳～				13	94							1						
20歳～29歳		57												1				
30歳～39歳		57												1				
40歳～49歳		32												1				
50歳～59歳		12																
60歳～69歳		11																
70歳～																		
70歳～79歳		1																
80歳以上		2																

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く